

留萌市の主な地方創生プロジェクト（令和5年度）

基本目標 1 魅力・やりがい留萌地域経済戦略事業

地場企業の強化や支援、農業や漁業・水産加工業の強みを活かした魅力とやりがいのあるしごとの創出、新規起業しやすい環境整備により、留萌市で働きたいと思えるようなまちづくりを目指す。

VICTASとの連携による卓球まちづくり事業



卓球専用練習場の整備や講習会の開催などにより、子どもたちの卓球競技力向上を図るとともに、「卓球のまち留萌」として幅広い世代が卓球に親しむことができる環境を整備する。

コンサドーレとの連携によるスポーツを起爆剤としたひとづくりまちづくり事業



市内小中学生を対象とした元プロ選手によるサッカー教室やバドミントンの教室を開催するほか、市民を対象としたスポーツに関係の深い体づくりや食育講習会、スポーツマネジメント授業を開催する。

寺子屋るもいっこ事業



「るもいの宝」である子どもたちが、ふるさとを愛し、勉強や学び体験などを通じて自ら考え行動し、将来の夢を育むことができるよう、地域や各団体と連携しながら「地域の学び舎」を開設する。

音楽合宿のまち「るもい」事業



市民団体が主導し誘致活動を展開する音楽合宿を支援し、地域間交流による関係・交流人口の拡大を図るとともに、市民が音楽に親しめる環境を整備し、音楽文化の振興を図る。

地元企業応援助成金



地元企業の人材確保や人材育成に要する経費に対して、助成金を給付して支援する。

ブルーカーボン推進試験事業



ブルーカーボンによるCO₂吸収源対策及び水産振興に寄与する社会実験を行うことで、事業化の可能性を検討し、温室効果ガス排出ゼロ達成を目的とする。

スマート農業推進事業



農業者の高齢化や、担い手の作付面積増加に伴う労働力不足を解消するため、ホクレンRKTシステムを活用した自動操舵トラクターの導入やドローンによる農薬散布等の、スマート農業に取り組む農業者への支援を図る。

学生移住応援助成金



高い目標をもって留萌へ移り住んでくる子どもたちを応援し、助成金を交付することで、地元唯一の公立高校への進学を呼び込み、教育環境の維持と地域の活性化を図る。

留萌市の主な地方創生プロジェクト（令和5年度）

基本目標 2 健康・賑わい留萌ブランド戦略事業

市民が、留萌健康の駅を中心とした健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりと、市民だけではなく、道内や全国から留萌市を訪れる人と交流することにより、それぞれの笑顔があふれ、元気に過ごせるまちづくりを目指す。

モンベルアウトドア観光構築事業



道の駅るもいを中心に留萌市及び留萌管内へアウトドア観光客等を受け入れられる体制づくりを(株)モンベルと連携して取り組み、新たなアウトドア観光による観光客の獲得を目指す。

新規漁業就業者支援事業



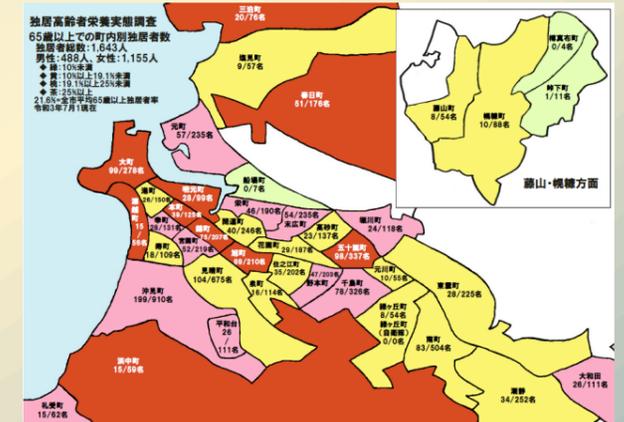
新たに漁業を始める新規就業者への支援を行うことで、漁業経営の持続化及び安定的な漁業生産につなげ、市内経済への貢献を図る。

観光・地域ブランド化向上事業



都市部への広告宣伝によるPR、道内外の都市圏で開催されるイベントでの留萌の観光・特産品のPRを実施するとともに、地域の総合情報を受発信することで、留萌の魅力や知名度の向上を図る。

地域リスク介入研究推進事業



NPO法人るもいコホートピアと連携し、健康リスクが高いとされる独居高齢者を把握するため、留萌市内に在住する65歳以上の独居高齢者の悉皆名簿を更新し、戸別訪問及び無料検診を実施する。

道の駅るもい整備事業



道の駅るもいが、留萌地域の魅力的なブランドの発信と、子どもの遊び場を兼ね備えた交流拠点施設として、更なる来場者の向上を図るため、利便性向上を目的に周辺整備を行う。

高齢者市内バス利用促進事業 実証実験委託料



留萌市内に住所を有する75歳以上の高齢者に対し、市内路線バスの運賃を助成することで、社会活動への参画や公共交通の利用促進を図るとともに、バス事業者への支援により、持続可能な公共交通の実現に向けた実証実験を行う。

冬季スポーツ環境推進事業



圧雪車を活用し、神居岩スキー場クロスカントリーコース等の環境を整備することで、冬季スポーツ・レクリエーション活動の充実を図るほか、市民の健康増進やクロスカントリー競技における将来有望な人材の発掘・育成を支援する。

旧北光中学校屋内運動場利活用事業



子どもたちのクラブチーム等の夜間の活動場所は、社会教育施設等の利用競合により、十分な練習環境が確保されていない状況にあることから、廃校となっている学校施設の一部を試行的に活用し、練習場所として開放する。

留萌市の主な地方創生プロジェクト（令和5年度）

基本目標 3 出産・子育て留萌サポート戦略事業

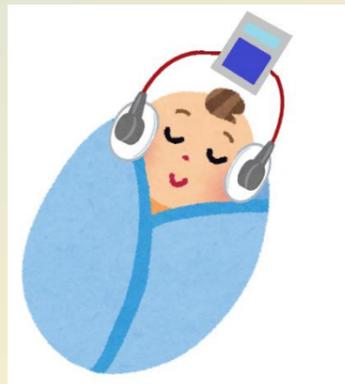
若者が留萌市で希望する結婚・出産・子育てを実現できるまちづくりを目指す。

乳幼児等医療扶助費



令和4年10月より対象を高校生等まで拡大し、留萌市に住む子どもの医療費無償化を行っております。子どもたちが安心して必要な医療を受け、経済的負担の軽減を図ることで、子どもたちの健やかな成長を促す。

新生児聴覚検査費助成事業



新生児聴覚検査にかかる費用を助成することにより、聴覚障害の早期発見・早期療育を図るとともに、検査に要する費用の経済的負担の軽減を図り、聴覚障害による音声言語発達等への影響を最小限に抑える。

河合塾との連携による 地元高校教育振興支援事業



学校法人河合塾が提供する学習教材の活用やオンラインによる特別講義・進路講習会への支援、日本航空(株)によるマナーセミナーの実施とともに、各種模試や各種検定費用を助成し、留萌高校の魅力づくりを支援する。

部活動の地域移行実証事業



市内中学校を対象とした部活動地域移行の早期実現に向け、スポーツ・文化団体や学校、保護者との個別協議を進めていくとともに、国や北海道の支援制度を積極的に活用し、準備が整った種目から段階的に地域への移行を進める。

河合塾との連携による学習意欲向上 支援事業（小・中学校）



学習支援ツールの「Qubena」を活用し、教職員の負担軽減を図りながら、1人1台端末を活用して児童生徒一人ひとりに合わせたICTを活用した学習を行い、地元高校への進学を見据えた児童生徒の学力向上を目指す。

保育士確保対策助成金



保育士資格の取得を目指す学生の入学に必要な費用について、市が上乗せで助成を行い、市内の認可保育所に正職員の保育士として5年間従事した場合、貸付金を免除することで、保育人材の確保を図る。

教育支援センター設置・運営事業



教員免許を保有する指導員を配置し、不登校または不登校傾向にある児童生徒に対して、生活指導や教育相談、カウンセリング、学習指導等の支援を行うことで、基本的な生活習慣の改善を図り、学校生活への復帰や社会的に自立することを目指す。

特別支援教育支援員配置事業



特別支援学級に在籍する児童生徒及び通常学級に在籍する発達障害（LD、ADHD、高機能自閉症等）の児童生徒に対して、特別支援教育支援員を配置することにより、学習活動上や学校生活上の支援を行う。